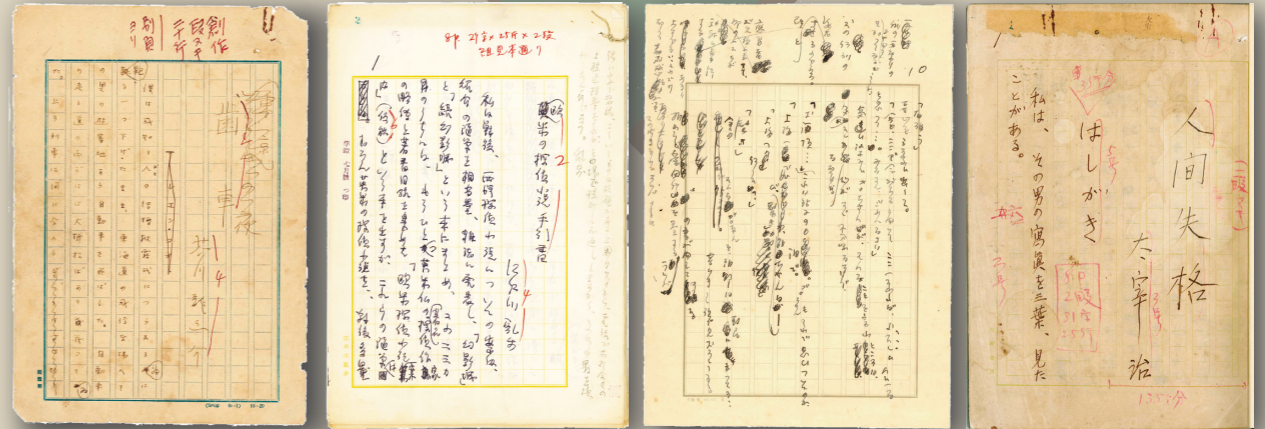


近代文学草稿・原稿研究事典 ご購入のご案内

- 編集：日本近代文学館
- 定価（本体 12,000 円＋税）ISBN978-4-8406-9690-6 C0591 ¥12000E
- A5判・上製本・カバー装・420頁（予定）
- 図版約 200 点
- 収録図版より（本内容見本に掲出した図版は全て日本近代文学館蔵）



芥川龍之介「歯車」原稿 江戸川乱歩「欧米の探偵小説手引書」原稿 高見順「如何なる星の下に」原稿 太宰治「人間失格」原稿

既刊 Web 版日本近代文学館 滝田栲蔭旧蔵 近代作家原稿集 ご購入のご案内

- 全 67 名の作家の 213 作品の原稿と「中央公論」初出誌面 209 作品をフルカラーで画像データベース化。（4 作品は雑誌未掲載）
- 既刊 Web 版日本近代文学館シリーズ「太陽」「文芸倶楽部」「校友会雑誌」などと一緒に串刺し検索が可能。
- 各作家・作品毎に、作家略歴と書誌を中心とした略解題を掲載し、PC 上で閲覧。
- 原稿単位でプリントアウトが可能。
- 書き下ろしの解説 3 篇掲載した作家略歴・原稿略解をまとめた冊子を附す。
- 単体利用の DVD 版もご用意しております。
コンテンツ料金（450,000 円＋税）。詳細は弊社・ネットアドバンス社にお問い合わせ下さい。

日本近代文学館編・八木書店刊		2015 年 2 月刊行予定	取扱店（番線印）
近代文学草稿・原稿研究事典 [] 冊		ISBN978-4-8406-9690-6 C0591 ¥12000E 定価（本体 12,000 円＋税）	
		お名前（ふりがな）	TEL
申込書	ご住所 〒	FAX	
		E-MAIL	

近代文学草稿・原稿 研究事典

完成された作品では分からない
近代文学研究に不可欠な作品の生成過程を明らかに

日本近代文学館編

（編集委員）安藤宏・栗原敦・紅野謙介・十重田裕一・中島国彦・宗像和重

二〇一五年二月二十日刊行予定！！

A5判・上製本・四二〇頁・定価（本体二二、〇〇〇円＋税）

ISBN978-4-8406-9690-6 C0591

本書の特色

第一部は、作家の原稿に接する楽しさ、原稿用紙・筆記用具の変遷、原稿から印刷出版に於ける様々な過程、代作・検閲などの実態、古書店による発掘・流通などについての論考を収める。

第二部では、65人の作家の事例を具体的に取り上げた。草稿・原稿の残存状況、所蔵機関、使用原稿用紙の変遷などを記し、多数の図版を掲出した。原稿用紙の加除訂正をはじめとする様々な情報から、活字化された本文では見えてこない創作時に於ける作家の状況を解説し、新たな文学研究の可能性を示した。

また、文芸編集者や古典研究者など自筆物と関連の深い分野からのコラムを掲げるほか、草稿・原稿の所蔵機関とその閲覧の手引きとなる資料を付す。

本書の目次

第一部 総論 草稿・原稿研究の視角

第一章 草稿・原稿研究入門

草稿・原稿を読む楽しみ（中島国彦）、目目の近代（宗像和重）、筆記用具の痕跡（安藤宏）

第二章 草稿から出版へ

草稿から出版へ（十重田裕一）、組版印刷から見えるもの（栗原敦）、検閲と伏字（浅岡邦雄）

第三章 草稿・原稿をどう生かすか

本文作成の問題点（秋山豊）、代作・代筆問題（小林修）、草稿・原稿が持つ可能性（千川信介）、草稿・原稿は流通する（紅野謙介）

第二部 作家別事例

芥川龍之介（庄司達也）、有島武郎（内田真木）、石川啄木（太田登）、泉鏡花（吉田昌志）、伊藤整（飯島洋・井上ひさし）、今村忠純・井伏鱒二（東郷克美・宇野浩二）、宗像和重・宇野浩二（尾形明子）、江戸川乱歩（浜田雄介）、遠藤周作（藤田尚子）、大岡昇平（花崎育代）、岡本かの子（宮内淳子）、小川未明（小椋裕二）、尾崎紅葉（須田千里）、織田作之助（日高昭二）、梶井基次郎（河野龍也）、川端康成（片山倫太郎）、菊池寛（片山宏行）、北原白秋（中島国彦）、北村透谷（尾西康充）、久保田万太郎（石川巧）、久米正雄（山岸郁子）、幸田露伴（出口智之）、小林多喜二（島村輝）、小林秀雄（権田和士）、斎藤茂吉（品田悦一）、坂口安吾（大原祐治）

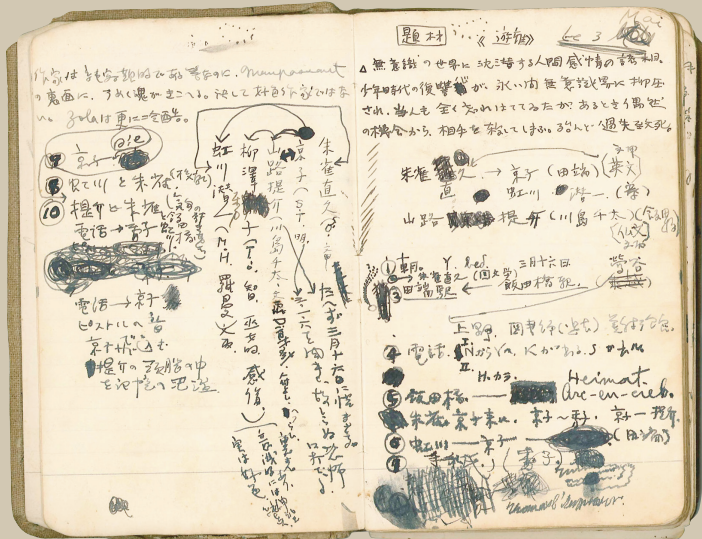
佐多稲子（長谷川啓）、里見淳（武藤康史）、島崎藤村（高橋昌子）、高見順（竹内栄美子）、高村光太郎（杉本優）、武田泰淳（井上隆史）、太宰治（安藤宏）、谷崎潤一郎（千葉俊二）、田村俊子（小平麻衣子）、田山花袋（小林修）、坪内逍遙（梅澤宣夫）、徳田秋聲（大木志門）、富永太郎（杉浦静）、永井荷風（真銅正宏）、中上健次（辻本雄一）、中里介山（紅野謙介）、中島敦（山下真史）、中野重治（林淑美）、中原中也（中原豊）、中村真二郎（池内輝雄）、夏目漱石（千川信介）、萩原朔太郎（阿毛久芳）、林芙美子（今川英子）、樋口一葉（戸松泉）、二葉亭四迷（高橋修）、堀辰雄（渡部麻美）、牧野信一（柳沢孝子）、正岡子規（金井景子）、正宗白鳥（中丸宣明）、三島由紀夫（佐藤秀明）、宮沢賢治（栗原敦）、向田邦子（嶋田直哉）、武者小路実篤（寺澤浩樹）、室生犀星（大橋毅彦）、森鷗外（須田喜代次）、山田美妙（山田俊治）、横光利一（十重田裕一）

コラム…文芸編集者の立場から（藤田三男）、近世文学研究と自筆資料（木越治）、外国文学の研究との違いについて（松澤和宏）、文学館活動における原稿に関する法律問題について（中村裕）

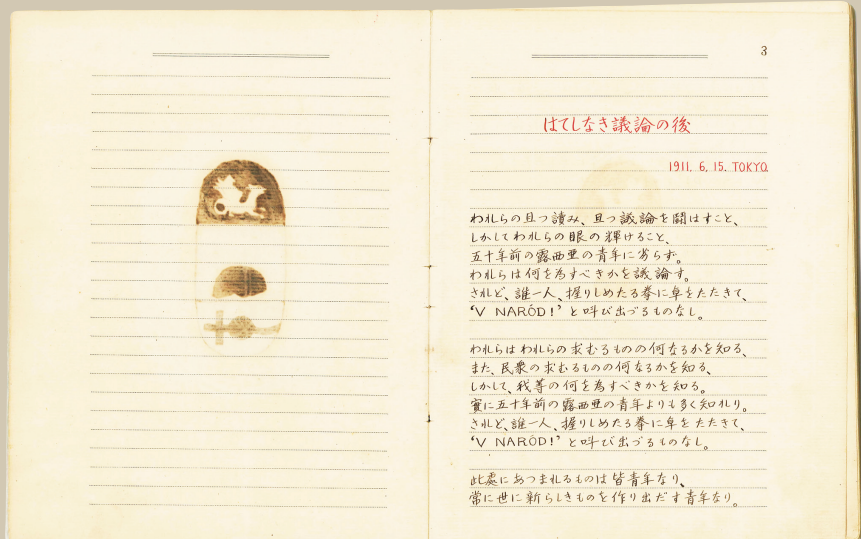
付録…全国文学館原稿所在リスト・重要複製本リスト・他



小林多喜二「転形期の人々」原稿 初出「改造」（1933年6月）の入稿原稿。原稿上の加除訂正・編集者による組版・活字の指定が明確に残る



中村真一郎「創作ノート」



石川啄木「はてしなき議論の後」原稿